



令和 8 年 8 月 31 日
北海道運輸局観光部

日本旅館協会主催
「宿泊業界における観光と金融に関する全国懇談会」を
北海道 函館市で開催いたします。

一般社団法人日本旅館協会では、金融問題をはじめ業界が抱える全国的な課題について、関係省庁や金融機関の皆様と意見交換を行うことを目的として、「宿泊業界における観光と金融に関する全国懇談会」を令和 5 年度より継続して開催しています。

本年は、北海道函館市で開催することとしました。

【報道関係者の皆様への公開】

以下の日程で予定しております。よろしくお願い申し上げます。

1. 日 程：令和 8 年 9 月 7 日（月）
2. 場 所：【函館サーモン・まるなまアリーナ】 北海道函館市湯川町 1-32-2
3. 主 催：一般社団法人日本旅館協会、共催：国土交通省北海道運輸局
4. プログラム内容（予定）：
 - 13:45 - 14:00 開会挨拶
 - 14:00 - 15:00 基調講演
 - 金融庁長官 伊藤 豊 氏
 - 中小企業庁長官 野原 諭 氏
 - 観光庁長官 木村 典央 氏
 - 15:15 - 16:30 パネルディスカッション
 - 分科会Ⅰ 宿泊業と地域金融機関との連携推進
 - 分科会Ⅱ テーマ型ツーリズムの推進
 - ーアドベンチャーツーリズムを例にその可能性を探る
 - 分科会Ⅲ まちづくりにおける観光関係者の役割について
 - 16:45 - 17:15 総括セッション

5. 取材要領

(1) 取材申込について

取材を希望する方は、別添取材申込書にご記入のうえ、

9月3日（木）正午までFAXにてお申し込みください。

（送信先 FAX No. : 03-5215-7338）

取材を希望される記者（カメラマン含む）は、別紙取材申込書（又は名刺）を持参のうえ会場にお越し下さい。

(2) 記者識別について

会場内では、自社腕章の装着をお願いします。

(3) 報道受付について

9月7日（月）13時から、函館サーモン・まるなまアリーナ入口に設置しております受付にて行います。

別紙取材申込書を（又は名刺）を持参のうえ会場受付にお越し下さい。

(4) 撮影場所等について

① 撮影場所：アリーナ会場 後方撮影台エリア

② 留意点

・主催者等も撮影いたします。ご了承ください。

・スペースの都合上、三脚、脚立の使用は、アリーナ会場後方の撮影台エリアにてお願いします。

(5) その他

① 参加者への個別インタビューは、ご遠慮ください。

② 会場内では、携帯電話は電源を切るかマナーモードにして、通話をご遠慮ください。

③ その他、係員の指示に従って取材をしてください。

本件に関するお問い合わせは下記までお願いいたします。

一般社団法人日本旅館協会 青木、生形（うぶかた）

TEL (03) 5215-7337 / FAX (03) 5215-7338

Email: aoki@ryokan.or.jp

ubukata@ryokan.or.jp

北海道運輸局

観光部 観光企画課 窪田、新吾 TEL (011) 290-2700

別 紙

送信先： FAX No. : 03-5215-7338

(締切：9月3日(木) 正午まで)

「宿泊業界における観光と金融に関する全国懇談会」 取材申込書

9月7日(月) 13時45分から函館サーモン・まるなまアリーナにて開催予定の
「第4回宿泊業界における観光と金融に関する全国懇談会」の取材を希望する方は、
下記項目に必要事項をご記入のうえ、FAXにてお申し込みください。

●会社名・部署名： _____

●取材者の役職・氏名（来場される全員の役職・氏名を記載してください）

①（代表者）

氏名： _____ 役職： _____

② 氏名： _____ 役職： _____

③ 氏名： _____ 役職： _____

●テレビカメラの持ち込みの有無（該当する方に○をつけてください）

（ 有 ・ 無 ）

●連絡先（代表者）

電 話 番 号： _____

メールアドレス： _____

第4回宿泊業界における 観光と金融に関する全国懇談会

IN
函館

日本旅館協会では金融問題をはじめ業界が抱える全国的な課題について考えるための「宿泊業界における観光と金融に関する全国懇談会」を令和5年度より継続して開催しています。令和8年度は、北海道函館市で開催することとし、コロナ禍で多大な影響を受けた観光・宿泊業界における課題について、関係省庁、金融機関はじめご関係の皆様とともに幅広く議論することを目指しています。

日程

シンポジウム：令和8年9月7日(月) 13:45～17:15 (予定)

函館地区視察：令和8年9月8日(火) 9:00～13:00 (予定)

メイン会場

「函館サーモン・まるなまアリーナ」

北海道函館市湯川町1-3 2-2

参加予定人数 600名

交流会

18:00～ 会場：湯の川温泉 花びしホテル

(C) Goryokaku Tower

■基調講演 (予定)

- 金融庁長官 伊藤 豊 氏
- 中小企業庁長官 野原 諭 氏
- 観光庁長官 木村 典央 氏

※スケジュール詳細は裏面をご覧ください。

■お申し込みについて

二次元コードまたは以下URLよりお申し込みください。

(参加申込フォーム)

<https://questant.jp/q/KONDAN2026>

※ 宿泊・交通機関の手配は各自でお願いいたします。

※ シンポジウム当日は受付にて名刺を頂戴いたします。



(参加申込フォーム)

(主催) 一般社団法人日本旅館協会 / (共催) 国土交通省北海道運輸局

【お問合せ先】 担当 生形 (ウブカタ) ☎ 03-5215-7337 ✉ kondankai@ryokan.or.jp

★お知らせ★ グルメイメント-函館バル街の開催-

シンポジウム前日の令和8年9月6日(日)に、第40回函館西部地区バル街が開催予定です。
詳細は公式サイト(<https://bar-gai.com/>)をご確認ください。

9月7日（月）

セミナー
プログラム

13:45~14:00

◆ 開会あいさつ

日本旅館協会 会長 桑野 和泉 氏
北海道知事 鈴木 直道 氏（予定）
函館市長 大泉 潤 氏

14:00~15:00

◆ 基調講演

◆ 分科会Ⅰ 宿泊業と地域金融機関との連携推進

パネリスト（予定）

金融庁長官 伊藤 豊 氏
中小企業庁長官 野原 諭 氏
財務省 大臣官房総括審議官 中山 光輝 氏
北洋銀行 取締役頭取 津山 博恒 氏
北海道銀行 代表取締役頭取 兼間 祐二 氏
北國銀行 代表取締役社長 米谷 治彦 氏
函館商工会議所 会頭 久保 俊幸 氏
日本旅館協会 副会長 濱野 清正 氏

ファシリテーター

日本旅館協会 副会長 相原 昌一郎 氏

◆ 分科会Ⅱ テーマ型ツーリズムの推進

—アドベンチャーツーリズムを例にその可能性を探る—

パネリスト（予定）

観光庁長官 木村 典央 氏
一般社団法人日本アドベンチャーツーリズム協議会 会長・代表理事 大西 雅之 氏
認定NPO法人みちのく潮風トレイルアソシエーション事務局長・常務理事 相澤 久美 氏
NPO法人知床斜里町観光協会 会長 桑島 大介 氏
十勝川温泉旅館組合 組合長 杉本 浩章 氏

ファシリテーター

公益社団法人北海道観光機構 会長 唐神 昌子 氏

◆ 分科会Ⅲ まちづくりにおける観光関係者の役割について

パネリスト（予定）

観光庁 観光地域振興部長 飛田 章 氏
函館市長 大泉 潤 氏
一般社団法人函館国際観光コンベンション協会 会長 柏木 隆久 氏
函館湯の川温泉旅館協同組合 理事長 西村 有人 氏
株式会社三菱UFJ銀行ソリューションプロダクツ部 部長 宮崎 裕和 氏
株式会社ベルヴュ 代表取締役 矢野 映 氏
橋谷株式會社 代表取締役社長 橋谷 秀一 氏

ファシリテーター

北海商科大学 商学部観光産業学科 教授 池ノ上 真一 氏

16:45~17:15

◆ 総括セッション

18:00~19:30

◆ 交流会（花びしホテルにて、参加費無料）

9月8日（火）

9:00~13:00

◆ 現地視察（参加費無料）